

優遇措置対象施策名	施策類型	施策概要	対象企業イメージ	優遇措置内容 (J-Startup 100)	募集時期 (2018年度予定。未定であれば昨年の例)	採択数(対象数)	問い合わせ先
STS (NEDO認定VC制度)	ファイナンス支援	研究開発型ベンチャーを支援する国内外のベンチャーキャピタルやシード・アクセラレーター等を認定し、そのVC等が出資するシード期の研究開発型ベンチャーへ実用化開発助成を実施する。	認定VCから事業構想に係るチェックを受けた上で、申請書における助成対象経費の1/3以上の出資を受けている。又は今後出資が予定されているシード期の研究開発型ベンチャー企業。	審査時に加点	①2018年3月23日～5月7日 ②2018年7月上旬～8月末日(予定)	(29年度実績) 22社	経済産業省 産業技術環境局 技術振興・大学連携推進課 (電話)03-3501-1778 (メール)<s-sangi-gijutsushinkodaigakuren.keisuishin@meti.go.jp>
IPAS (IP Acceleration program for Startups)	知財戦略支援	創業期のベンチャー企業に対して、専門家構成する知財メンタリングチームによる知財戦略構築の支援を行う。	設立10年未満で未上場の研究開発を行っている企業	審査時の考慮要素とする	2018年7月	10	特許庁 総務部企画調査課 (電話)03-3581-1101 内線2154 (問い合わせフォーム)<https://mm-enquete-cnt.jpo.go.jp/form/pub/jpo/pa99997q1=pa2210>
飛躍 Next Enterprise (企業の架け橋)	海外展開支援	ベンチャー企業の海外派遣事業 FY28: SV, SXSX, NY, 星 FY29: SV, SXSX, 星、独、フィンランド、イスラエル	海外展開を検討するベンチャー企業	審査時に加点	2017年7月28日～9月18日	52	経済産業省 経済産業政策局 新規産業室 (電話)03-3501-1569 (メール)<s-sangi-gijutsushinkodaigakuren.keisuishin@meti.go.jp>
海外展開にかかる戦略策定、販売・顧客開拓、マッチング支援・ミッション派遣、受入(新輸出大国コンソ 海外展開支援)	海外展開支援 マッチング支援	海外展開企業向けのワンストップの支援サービス、コンサルジェが最適な支援の組み合わせを提供し、あらゆる角度から海外展開を支援	海外展開を検討するベンチャー企業	その他	随時	登録企業約7,000社(30年2月)	経済産業省 貿易経済協力局 貿易振興課 (電話)03-3501-6759 (メール)<s-boeki-boekishinkoka@meti.go.jp>
高度人材ポイント制	競争力強化 海外展開支援	高度外国人材の特性に応じてポイントを設け、ポイントの合計が一定以上の場合に、出入国管理上の優遇措置を与える。ベンチャーが海外から専門人材を採用したい場合に優遇措置を適用することを想定	海外の優秀な人材獲得を目指す企業	審査時に加点	通年	認定件数: 10,572件(2012年5月～2017年12月末現在)	経済産業省 経済産業政策局 産業人材政策室 (電話)03-3501-2259 (メール)<s-sansei-sangyojinzai@meti.go.jp>
ジェトロ・イノベーション・プログラム (IIP)	競争力強化 海外展開支援	次世代技術の知財を活用するベンチャー企業を、シリコンバレー、深セン、ドイツ、アセアンへ派遣し、現地アクセラレータと共にビジネス構築支援、商談機会提供を行うハンズオン支援	産業財産権を保有、または、出願しているベンチャー企業	審査時に加点	設定案件毎に適当な時期	29年度実績 50社	特許庁 総務部企画調査課 (電話)03-3581-1101 内線2154 (問い合わせフォーム)<https://mm-enquete-cnt.jpo.go.jp/form/pub/jpo/pa99997q1=pa2210>
SCA	ファイナンス支援	事業会社と共同研究等を行う研究開発型ベンチャー(SCA)を公募し、外部専門家等による審査を行い、助成金を交付。	事業会社と共同研究等を行う契約を締結している。又は今後締結が予定されている。シード期の研究開発型ベンチャー企業	審査時に加点	2018年5月15日～6月28日	(28年度実績) 12社	経済産業省 産業技術環境局 技術振興・大学連携推進課 (電話)03-3501-1778 (メール)<s-sangi-gijutsushinkodaigakuren.keisuishin@meti.go.jp>
特許・面接活用早期審査	競争力強化	面接活用早期審査の要請から一次審査通知までの期間中に面接を実施することで、ベンチャー企業が発明の内容を説明し、審査官が必要なアドバイスをを行う機会を設ける。	(仮)ベンチャー企業による出願のうち、その発明を既に実施(2年以内に実施予定の場合等を含む。)しているもの。	面接活用早期審査の要請がなされた出願のうち、要件を満たすものが対象となる。	(仮) 2018年7月上旬以降随時	未定 (年間220件程度のベンチャー企業が申請する見直し。)	特許庁 審査第一部調整課 (問い合わせフォーム)<https://mm-enquete-cnt.jpo.go.jp/form/pub/jpo/pa99997q1=pa2210>
特許・スーパー早期審査	競争力強化	スーパー早期審査の対象にベンチャー企業の出願を追加し、スーパー早期審査の要請から一次審査通知までの期間を、1か月以下に短縮する。	(仮)ベンチャー企業による出願のうち、その発明を既に実施(2年以内に実施予定の場合等を含む。)しているもの。	スーパー早期審査の要請がなされた出願のうち、要件を満たすものが対象となる。	(仮) 2018年7月上旬以降随時	未定 (年間220件程度のベンチャー企業が申請する見直し。なお、現在のスーパー早期審査の平成28年度実績は468件)	特許庁 審査第一部調整課 (問い合わせフォーム)<https://mm-enquete-cnt.jpo.go.jp/form/pub/jpo/pa99997q1=pa2210>
イノベーションリーダースサミット	マッチング支援	大手企業のアセットとベンチャー企業のアイデアやテクノロジーをマッチングし、グローバルイノベーションを生み出すことを目的に2014年に発足。アジア最大規模のオープンイノベーションカンファレンス。		枠提供	2017年10月23日～25日	ベンチャー450社程度	経済産業省 経済産業政策局 新規産業室 (電話)03-3501-1569 (メール)<s-sangi-gijutsushinkodaigakuren.keisuishin@meti.go.jp>
NEDOピッチ	マッチング支援	オープンイノベーションを創出することを目的とし、ベンチャー企業によるピッチイベントを開催。	各回毎に、設定されたテーマに該当する事業を行っているベンチャー企業(登壇数は回毎に設定される)	枠提供	-	5社	経済産業省 産業技術環境局 技術振興・大学連携推進課 (電話)03-3501-1778 (メール)<s-sangi-gijutsushinkodaigakuren.keisuishin@meti.go.jp>
海外ビジネス戦略推進支援事業	競争力強化	海外市場に活路を見出そうとする中小企業・小規模事業者の本格的な海外展開に向けた戦略策定や販路開拓につなげるため、F/S(実現可能性調査)に加え、Webサイトの外国語化等を支援。	有望海外ベンチャー企業等対象	審査時に加点	2～3月	採択件数 28年度:157件(補正含む) 29年度:139件	中小企業庁 創業・新事業促進課 (電話)03-3501-1767 (メール)<s-chukishinigy@meti.go.jp>

優遇措置対象施策名	施策類型	施策概要	対象企業イメージ	優遇措置内容 (J-Startup 100)	募集時期 (2018年度予定。未定であれば昨年の例)	採択数(対象数)	問い合わせ先
新価値創造展	マッチング支援	日本全国の中小企業・小規模事業者が、自ら開発した製品・技術・サービスを展示・紹介。多くの製品企画担当者、開発担当者、バイヤーが来場し、出展企業との販路開拓、業務提携といったビジネスマッチングを実施。新たな製品・技術・サービスの事業展開・市場創出の商談の場を提供。	国内外企業とのビジネスパートナー探しや販路開拓等を検討する企業	採択審査時における審査の加点	5月下旬～7月	採択件数 29年度：303社	中小企業庁 創業・新事業促進課 (電話)03-3501-1767 (メール)<s-chuki-shinjigy@meti.go.jp>
J-Good Tech (ジグテック)	マッチング支援	優れた製品・技術・サービス等を有する日本の中小企業と大手企業・海外企業との間の新たな取引や事業提携等を支援するために、ビジネスマッチングサイト「J-GoodTech (ジグテック)」を運営し、商談をサイト上で効率よく行えるサービスを提供。	国内外企業とのビジネスパートナー探しや販路開拓等を検討する企業	登録審査において技術審査の簡素化	随時	サイト登録件数 中小企業：6,355社 大企業：374社 海外企業：4,270社 (平成29年10月末時点)	中小企業庁 創業・新事業促進課 (電話)03-3501-1767 (メール)<s-chuki-shinjigy@meti.go.jp>
ビジネスプラン作成	ファイナンス支援	有望海外ベンチャー企業等が求める我が国のマーケット情報、ビジネスプランを提案。	有望海外ベンチャー企業等対象	審査時に加点	随時	最大30程度	経済産業省 貿易経済協力局 投資促進課 (電話)03-3501-1662 (メール)<s-boeki-toshisokushin@meti.go.jp>
有望海外ベンチャー企業招聘	マッチング支援	有望海外ベンチャー企業等を地域に招聘。	有望海外ベンチャー企業等対象	審査時に加点	随時	最大10程度	経済産業省 貿易経済協力局 投資促進課 (電話)03-3501-1662 (メール)<s-boeki-toshisokushin@meti.go.jp>
ハンズオン支援	マッチング支援	有望海外ベンチャー企業等の日本進出時に、銀行口座開設、税務関係等のサポート、専門家の紹介等を実施。	有望海外ベンチャー企業等対象	審査時に加点し特別支援メニューを提供	随時	制限なし	経済産業省 貿易経済協力局 投資促進課 (電話)03-3501-1662 (メール)<s-boeki-toshisokushin@meti.go.jp>
医工連携事業事業化推進事業 医療機器開発支援ネットワーク伴走コンサル	規制対応支援 海外展開支援 知財戦略支援	医療機器開発ベンチャー企業等の事業戦略・業種・知財・販売戦略等医療機器事業化プロセス全般について専門家による助言実施	医療機器開発を行うベンチャー企業、中小企業等対象	その他	随時	29年度伴走コンサル件数：約120件	経済産業省商務・サービスグループ医療福祉機器産業室 (電話)03-3501-1562 (メール)j-startup-ifukushitsu@meti.go.jp
課題解決型福祉用具実用化開発支援事業	ファイナンス支援	高齢者や障害者の自立促進、介護者の負担軽減、共生社会の構築等新たな社会課題・ニーズへの対応を行うため、福祉用具の製品開発を担う民間企業とユーザー・評価を担う機関・個人とが連携した開発、実用化を支援	福祉機器開発を行うベンチャー企業、中小企業等対象	審査時の考慮要素とする	2018年3月7日～4月19日	平成29年度実績：4社	経済産業省商務・サービスグループ医療福祉機器産業室 (電話)03-3501-1562 (メール)j-startup-ifukushitsu@meti.go.jp